

docomo iPhone 6/6 Plus マスターブック

小山香織・松山茂 [著]



iOS 8 対応!

便利な使い方が イチからわかる 解説書

操作の初歩から便利な設定まで 豊富な機能をまるごと攻略!

マイナビ



iPhone Fan BOOKS

docomo
iPhone 6/6 Plus
マスター ブック

小山香織・松山茂 [著]



Contents docomo iPhone 6/6 Plus マスターブック

Chapter 1

006	iPhone 本体の基本操作 [本体操作] 
008	ディスプレイをタッチして操作する [タッチ操作]
010	ホーム画面の操作方法 [ホーム画面] 
012	Siriを使って音声操作する [Siri] 
014	Apple IDを作成しておこう [Apple ID]
018	[Point] iPhone をアップデートするには

Chapter 2

020	Wi-Fiに接続するには [Wi-Fi]
022	音量や画面の明るさを調整する [音量／明るさ]
024	パスコードを設定してロックをかける [セキュリティ]
028	好みの壁紙に変更するには [壁紙]
030	コントロールセンターで素早く操作 [コントロールセンター]
034	iPhoneで位置情報を取得する [位置情報]
036	iCloudを設定するには [iCloud]
040	iCloudを利用してiPhoneを探す [iPhoneを探す]
042	パソコンにiTunesをインストール [iTunes]
046	iPhone内のデータをバックアップ [バックアップ]
048	テザリングで他の端末をネット接続 [テザリング]
050	iPhoneの動作が不安定なときは [トラブルシューティング]
052	すべてリセットして再セットアップ [リセット／セットアップ]
058	[Point] Apple ID のセキュリティを強化

Chapter 3

060	iPhoneのキーボードで文字入力 [文字入力]
064	音声で文字を入力するには [音声入力]
066	素早い文字変換で入力効率をアップ [文字変換]
068	文字を修正するには [文字修正]
070	コピー＆ペーストを極めよう [コピー＆ペースト]
072	顔文字や絵文字を入力するには [顔文字／絵文字]
074	好みの日本語入力キーボードを使う [キーボード] 
076	[Point] 外付けキーボードをiPhoneで使うには

Chapter 4

078	App Storeからアプリを手に入れる [アプリのダウンロード]
082	ホーム画面のアイコンを整理する [ホーム画面の整理]
086	アプリをアップデートするには [アプリのアップデート]
088	Apple IDを設定しておこう [Apple IDの設定]
092	アプリから通知を受けるには [通知] 
096	[Point] iPhoneの標準アプリ

Chapter 5

098	iPhoneで電話をかけるには [電話]
100	iPhoneで電話を受けるには [電話着信]
104	留守番電話サービスを利用するには [留守番電話]
106	着信拒否やドコモのサービスを活用 [着信拒否]
108	おやすみモードで着信音をオフ [おやすみモード]

110	好みの着信音を使うには [着信音]
112	バイブレーションを設定するには [バイブレーション]
114	無料で使える音声通話／ビデオ電話 [FaceTime] UP

Chapter 6

116	連絡先を登録しておこう [連絡先]
120	よく使う連絡先に素早くアクセス [App スイッチャー] NEW
122	携帯電話やスマホの連絡先を移行 [連絡先の移行]
124	Microsoft アカウントと同期する [Microsoft アカウント]

Chapter 7

128	ドコモメールを設定するには [ドコモメール] NEW
131	メールアカウントを設定するには [メールアカウント]
134	メールを作成して送信する [メール送信]
138	メールを受信する [メール受信]
140	メールの受信間隔を設定しておく [メールの受信間隔]
142	メールを整理するには [メールの整理]
144	メールを探しやすくなる方法 [メールの検索]
146	メッセージでやりとりしよう [メッセージ]
150	メッセージを便利に使いこなす [メッセージの活用]
152	ドコモメールの迷惑メール対策 [迷惑メール対策]
154	[Point] ドコモメールを Web サイトで見る NEW

Chapter 8

156	ブラウザで Web ページを閲覧する [Safari]
160	複数の Web ページを開いて使う [タブ] UP
162	ブックマークを活用しよう [ブックマーク]
166	Web ページを快適に読む便利機能 [リーダー／リーディングリスト]
168	複数の端末で同じ Web ページを見る [iCloud タブ]
170	覚えておきたい閲覧テクニック [Safari の活用] NEW

Chapter 9

174	iPhone のカメラで写真を撮るには [カメラ]
176	さまざまな写真撮影を楽しむには [カメラの活用] NEW
180	よりよい写真を撮るテクニック [撮影テクニック]
182	パノラマ写真を撮るには [パノラマ写真]
184	撮影した写真を見るには [写真] NEW
190	アルバムを作って整理するには [アルバム]
192	写真をきれいに編集したい [写真の編集] NEW
196	好みのアプリで写真を編集 [アプリの連携] NEW
198	写真をパソコンに送るには [写真転送／フォトストリーム] UP
202	写真をほかの人に送るには [iCloud 写真共有／AirDrop] NEW
206	アプリで写真をもっと楽しむ [写真アプリ]

Chapter 10

210	ビデオを撮影して再生する [ビデオ撮影] NEW
216	ビデオを編集するには [ビデオ編集]
218	本格的なムービー編集をするには [iMovie] UP
222	iPhone で映画作品を楽しもう [映画] UP
224	購入・レンタルした映画を再生 [映画の再生①]
226	ほかの端末で購入した映画を視聴 [映画の再生②]
228	YouTube を見て楽しむには [YouTube]
230	[Point] さまざまな動画配信サービス

Chapter 11

232	マップで場所を検索するには [マップ]
234	目的の場所までの経路を知りたい [経路検索]
236	多機能な地図サービスを使おう [地図サービス]
240	オフラインで地図を利用する [MapFan+]
242	iPhone を多機能ナビとして使う [ナビ]
244	[Point] 電車の乗り換えを便利に調べるには

Chapter 12

246	カレンダーの基本的な使い方 [カレンダー]
250	カレンダーをもっと使いこなす [カレンダーの活用]
254	iPhone でメモをとるには [メモ] 
256	Evernote のメモを活用するには [Evernote]
258	リマインダーで To Do を管理しよう [リマインダー]
260	リマインダーをもっと使いこなす [リマインダーの活用]

Chapter 13

264	iPhone で音楽を聴くには [音楽再生]
268	iTunes Store で音楽を購入 [楽曲の購入①]
270	購入した曲をダウンロードする [楽曲の購入②]
272	ポッドキャストを楽しむには [ポッドキャスト]
274	iPhone でラジオを聴くには [ラジオ]
276	ワイヤレススピーカーで音楽を聞く [ワイヤレススピーカー]
278	パソコンから音楽を転送するには [音楽転送]
280	[Point] 手動で音楽を転送する

Chapter 14

282	人気の LINE でやりとりするには [LINE]
286	iPhone で Twitter を使うには [Twitter]
290	iPhone で Facebook を使うには [Facebook]
292	Facebook 専用アプリを使う [Facebook アプリ]
294	[Point] その他の SNS サービスを使ってみよう

Chapter 15

296	iPhone をヘルスケアに役立てる [ヘルスケア]
298	美味しいお店を探せる厳選アプリ [食べ歩き]
300	日常生活で役立つ厳選アプリ [日常生活]
302	日々のニュースが読める厳選アプリ [ニュース]
304	iPhone で読書を楽しむには [電子書籍]
308	iPhone で電子雑誌を読むには [電子雑誌]
310	PDF や ePUB を閲覧する方法 [PDF / ePUB]
314	[Point] Passbook を活用する
315	[Point] iPhone から簡単に印刷するには
316	索引

Chapter 1

iPhoneの基本操作

iPhoneは、アップルが発売しているスマートフォンです。端末本体だけでなく、搭載されているOS（オペレーションシステム）＝iOSもアップルが開発しているのが特徴です。電話・メール・インターネットといった基本的な機能以外にも、標準で数多くのアプリが用意されており、スケジュールを確認したり、写真を撮ったり、地図で行き先を調べたりと、幅広い用途に役立てられます（アプリを追加して機能を増やすこともできます）。iPhoneは一般的なスマートフォンと同様、画面を直接タッチして操作を行います。はじめはとまどうかもしれません、慣れてしまうとさまざまな機能を手軽に使えるようになります。まずは基本的な操作方法をマスターしましょう。



iPhone本体の基本操作

iPhone本体にあるボタンの主な構成は、音量ボタンとスリープ／スリープ解除ボタン、そしてホームボタンとシンプルです。中でも必ず覚えておきたいのが「ホーム」ボタンでしょう。アプリの切り替えや画面の移動など、さまざまな場面で利用します。

対応	6	6 Plus
PC	Windows	Mac
基本	応用	
趣味	実用	

▶ iPhone本体の各部名称

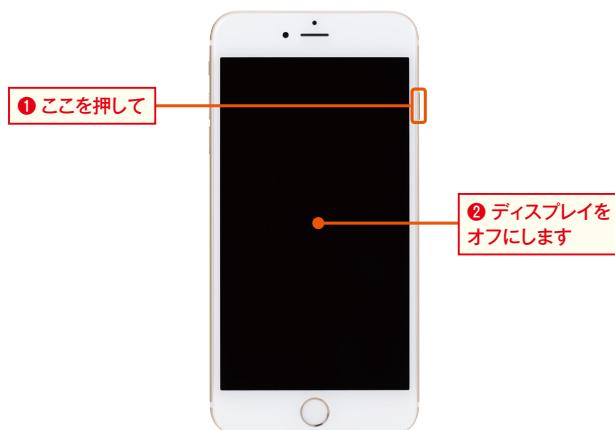


※写真はiPhone 6 Plusです。

▶ iPhoneのロック／ロック解除

1 スリープ／スリープ解除ボタンでロック

iPhoneを使用していない時は、スリープ／スリープ解除ボタンを押して①、ディスプレイをオフ(真っ暗で表示していない状態)にし②、バッテリーを節約しましょう。音楽を聴いている時にロックしても、音は流れ続けます。



2 ボタンを押してロックを解除

ロックを解除するにはホームボタンまたはスリープ／スリープ解除ボタンを押し③、画面上を右方向にドラッグします④。

Point ロック解除には…

あとはパスコードの入力もしくは、指紋登録した指でTouch IDセンサーに触れるとロック解除します。④の操作の代わりに指紋登録した指をTouch IDセンサーに触れても解除できます。



▶ iPhoneの電源を切る／入れる

1 ボタンを押し続ける

電源を切るにはスリープ／スリープ解除ボタンを【スライドで電源オフ】が表示されるまで押し続け①、スライダをドラッグします②。電源を入れるには、スリープ／スリープ解除ボタンをAppleロゴが表示されるまで押し続けます。

Point 電源のオフ

電源をオフにすると電話の着信やメールの受信なども含め、iPhoneの全ての機能が利用できなくなります。



Chapter 1 [タッチ操作]

ディスプレイをタッチして操作する

iPhoneの画面操作は指で叩いたり、指で動かして行います。「使いたい項目」を指で操作すればよいので、わかりやすいでしょう。とはいっても、いくつか方法があるのでしっかりとマスターしてください。



▶ 項目の選択やアプリの移動

1 タップとダブルタップ

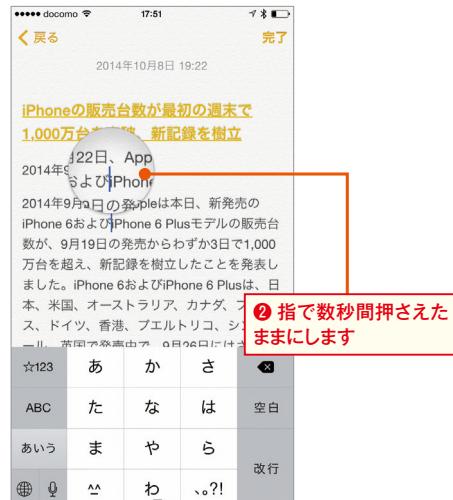
アプリを起動する、文字を入力する欄に移動するなどのときは指でそのアプリや入力欄を1回軽く叩きます①。これを「タップ」といいます。また、2回叩くことを「ダブルタップ」といいます。



① 軽く叩くことを「タップ」といいます

2 押されたままにする長押し

叩くだけでなく、一定時間（数秒）項目を指で押されたままにして長押し（ロングタッチ）すると異なる操作ができる場合があります②。テキストが入力されたところを長押しするとカーソルの位置を動かせたり、アイコンを長押しすると移動させたりできます。



▶ 移動したり拡大／縮小したりするときの操作

1 ドラッグ

指を画面に置いたまま滑らすと、ドラッグできます。音量のスライダをドラッグで動かしたり①、アプリアイコンの整理に使います。



2 フリックとスクロール

写真を表示して次の写真に移動するときや、Webサイトを下に読んでいくときなど、指で画面を弾くように動かすと②、すばやくスクロールでき③、これは「フリック」と呼ばれます。



3 ピンチイン／ピンチアウト

地図や写真、読みにくいWebサイトなどは、閉じた2本指を開くように画面上で滑らせると④、拡大表示します⑤。これを「ピンチアウト」といいます。ピンチアウトした画面は逆に指を閉じるように滑らせると縮小します。これを「ピンチイン」といいます。



ホーム画面の操作方法

iPhoneの操作の基本となるのが「ホーム画面」です。これは、パソコンでいえばデスクトップのようなものかもしれません。ここからアプリにアクセスしたり、設定にアクセスしたりします。

▶ ホーム画面の切り替え

1 ホーム画面

iPhoneの画面を表示したとき、アプリのボタンがたくさん並んだこの画面を「ホーム画面」と呼びます。アプリが増えてくるとページが増えますが、左右にフリックすることで画面を移動できます①。何枚目かのホーム画面を表示していてもホームボタンを押すと1枚目の画面に戻ります②。

Point 6 Plusには横向きの
ホーム画面も

iPhone 6 Plusを横持ちにするとホーム画面も横向き（ランドスケープビュー）に切り替わります。これは6 Plusだけの機能で、6やそれ以前のiPhoneにはありません。



実行中のアプリを表示する

ホーム画面やアプリの表示中、ホームボタンをしばらく2回押すと③、Appスイッチャーが開いて最近使用したアプリが表示されます④。横にフリックしてアプリを切り替え、サムネイルを上にフリックするとそのアプリを終了できます⑤。

Point 画面を下げる「簡易アクセス」

iPhoneでタッチ操作していると画面の上部まで指が届かないことがあります。ホームボタンを2回タップすると、表示されている画面が下がり、操作しやすくなります。



▶ 通知センター／コントロールセンター／検索を表示

1

画面から便利な機能へのアクセス

ホーム画面やアプリ画面の表示中に、画面の一番上から下方向へドラッグすると「通知センター」を①、一番下から上方向へドラッグすると「コントロールセンター」を表示できます。よく使う便利な機能を素早く見ることができます②。



2

通知センターとコントロールセンター

カレンダーの予定やリマインダー、メッセージの新着、今日のお天気などを知らせてくれるのが「通知センター」です③。
「コントロールセンター」はWi-FiやBluetoothのオンオフ、音楽再生などの操作ができます④。



3

検索ウインドウ

ホーム画面で画面の中央から下にドラッグすると、検索ウインドウを表示できます。「メッセージ」のやりとりや「カレンダー」の予定など、アプリ枠を超えた横断的な検索が可能です。



通知センターを表示しないよう注意

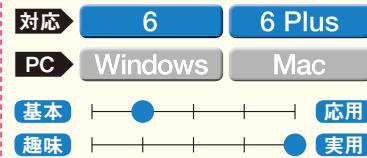
通知センターも下方向へドラッグして表示しますが、この場合は画面の一番上からドラッグします。





Siriを使って音声操作する

音声でiPhoneを操作できるのが「Siri」機能です。電話をかける、タイマーを設定する、メールを送信するなど、iPhone標準アプリの操作に対応しています。人に話しかけるように、自然な口調で利用してみましょう。



▶ Siriを設定する

1 Siriの設定

[設定]の[一般]→[Siri]で[Siri]をオンにします①。言語を[日本語]にしておきます②。また、パスコードをロックしている場合は[設定]の[一般]にある[パスコードロック]で[Siri]を[オフ]にしておきましょう③。

Point ロックしても操作できてしまう！

パスコードロックの[Siri]をオフにしておかないと、パスコードを入力しなくてもロック解除画面でSiriを利用できてしまいます。例えば「私は誰？」とSiriに聞くと「連絡先」アプリに登録してある情報が表示されてしまいます。



2 Siriを使う

ホームボタンを長押しすると④、ピピっと音がして[ご用件は何でしょう?]と表示されます⑤。iPhoneに向かって指示を話します。自分が話したことに対して⑥、Siriが返答するので⑦、例えばメールの場合は、宛先や件名などを話して入力していきましょう。



▶ こんな場面で Siriを利用してみよう

1

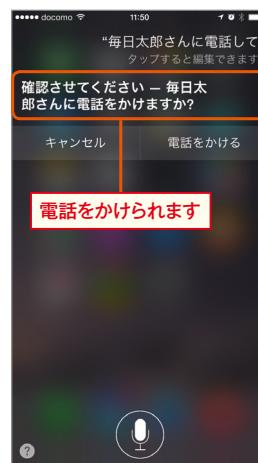
標準アプリを利用する

iPhone 標準アプリは、話しかけることで各種操作が可能です。例えば、メッセージを送ったり、電話をかけたり、予定を確認したりできます。標準アプリ以外は「～アプリを起動する」と話しかけるとたいてい起動できますが、操作まではできません。



Siriは操作だけじゃない！？

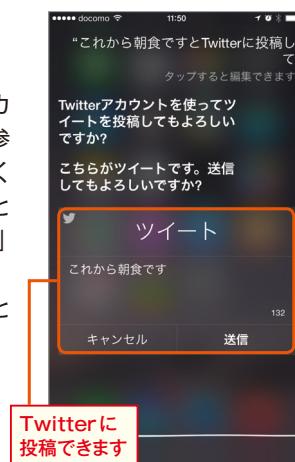
SiriはiPhoneの操作だけではなく、話しかけにも返答します。例えば「疲れた」などにも答えてくれます。いろいろな返答パターンがあるので試してみましょう。



2

TwitterやFacebookに投稿する

iPhone に Twitter や Facebook のアカウントを設定してあると(286ページ参照)、Siri を利用してアプリを起動しなくても投稿できるようになります。「～と Twitter で投稿」「～と Facebook に投稿」と話しかけると確認画面が表示され、「Twitter」「Facebook」と話しかけるとメッセージ内容を聞いてきます。



3

Wi-FiやBluetoothのオン／オフ

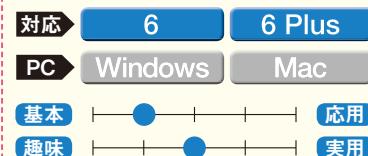
Wi-Fi や Bluetooth をオフにする操作も、Siri に頼むことができます。



Chapter 1 [Apple ID]

Apple IDを作成しておこう

アプリや音楽の購入、データの同期など、iPhoneとアップルのサービスを使うために欠かせないのがApple IDのアカウントです。iPhoneを使い始めるにあたって、Apple IDを作成しておきましょう。



1 無料アプリのインストールを開始する

ここでは、App StoreからApple IDを作成する方法を紹介します。ホーム画面で[App Store]をタップして起動し、無料のアプリを見つけます。[無料]をタップすると①、このボタンが[インストール]と変わるので、もう1度タップします②。なお、App StoreについてはChapter 4で解説しています。



2 Apple IDの新規作成を始める

[Apple IDを新規作成]をタップします③。



Point 新たにiCloudアドレスを取得する

既存のメールアドレスを使うのではなく、新たに「@icloud.com」のアドレスを無料で取得してApple IDとして使いたい場合は、[設定]を開いて[iCloud]をタップします。[Apple IDを新規作成]をタップして作成しましょう。

3

国を選択して 利用条件に同意する

国または地域を選択します。ここでは【日本】を選択して④、【次へ】をタップします⑤。この後、利用条件などが表示されます。内容を確認の上、【同意する】をタップします。



4

メールアドレスとパスワード を入力する

現在使っているメールアドレスを入力します。これがApple IDになります⑥。Apple IDのパスワードを決め、同じものを2回入力します⑦。



5

セキュリティのための質問を 設定する

セキュリティのための【質問】の【選択してください】をタップします⑧。次の画面で、使用する質問を選んでタップします⑨。



6

質問の答えを入力する

前の画面に戻るので、その質問の答えを入力します⑪。同じ要領で、あと2問も設定します。



レスキューメールはオプション

質問と答えの下にある「任意のレスキューメール」は、パスワードを忘れてしまったときに利用できるものです。入力しなくてもかまいません。

7

生年月日などを登録する

生年月日を入力します⑪。今後、Appleからの情報メールを受信したい場合は、スイッチをオン（緑色）にします⑫。タップしてオフにしてもかまいません。「次へ」をタップします⑬。



8

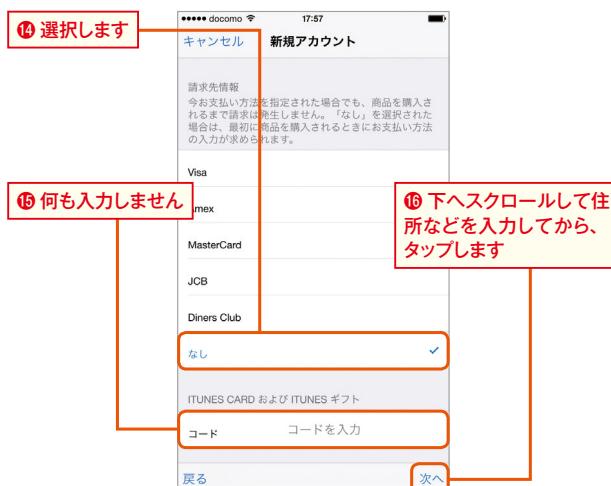
支払情報を登録する

本書では、有料コンテンツの支払いに使うクレジットカードは「なし」を選択し⑭、iTunes Cardも登録せずに進めます⑮。この後、下へスクロールし、氏名や住所、電話番号を入力します。入力が終わったら「次へ」をタップします⑯。



iTunes Cardとは

iTunes Cardとは、コンテンツの料金の支払いに使えるプリペイドカードのことです（89ページ参照）。



9

アカウントが作成された

「アカウントを確認」画面が表示されたら【終了】をタップします⑨。このiPhone、または別のデバイスやパソコンを使い、Apple IDとして設定したメールアドレスでメールを受信します。「Apple IDを確認してください」というメッセージが届いているので、このメッセージに書かれている【今すぐ確認】のリンクをクリックします⑩。



⑩ タップします
⑪ メールを受信してリンクをクリックします

10

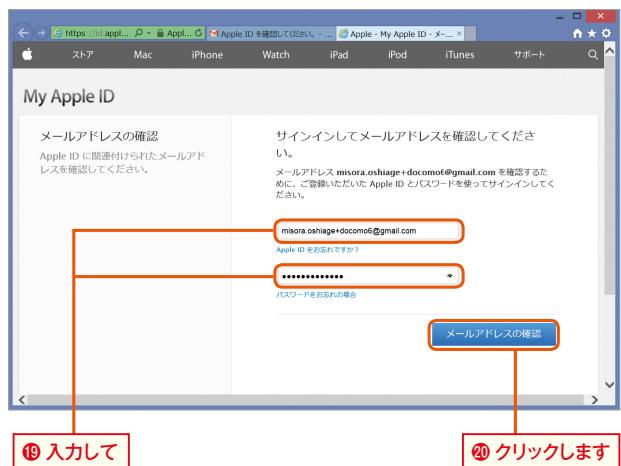
アカウントを確認する

確認のためのサイトが表示されます。作成したApple IDとパスワードを入力して⑯、【メールアドレスの確認】をクリックします⑰。これで、Apple IDを使用できるようになります。

Point

レスキューメールも確認しよう

レスキューメールアドレスを登録した場合には、そちらにも確認メールが届きます。同様の手順で確認しましょう。



⑯ 入力して
⑰ クリックします

11

サインインする

iPhone側ではメールの確認と前後して、サインインのためのダイアログが開きます。先ほど設定したパスワードを入力して⑯、【OK】をタップします⑰。

Point

この後のApp Storeの画面

App Storeに初めてサインインしたときなどには、アップル製のアプリをダウンロードする画面や、コンテンツの購入にTouch IDを使うか確認する画面が開くことがあります。また、手順1でダウンロードしようとしたアプリは時間切れになっていることがあります。



⑯ パスワードを入力します
⑰ タップします

Point iPhoneをアップデートするには

iOSは、パソコンのOS同様にアップデートが配布され、これによって新しい機能を搭載したり、不具合を解決したりできます。以前はiTunesを通してアップデートのデータが配布されていましたが、iPhone単体でアップデート

できるようになっています。ただし、アップデータはWi-Fiでダウンロードするので、無線LANが利用できない環境では「iTunes」から行いましょう。

●アップデート利用可能の通知

アップデートが公開されるとiPhoneの画面に「ソフトウェア・アップデート」の通知ダイアログが表示されます。アップデートする場合は【詳細】を、あとで行うときは【閉じる】をタップします。



●アップデータの確認

通知ダイアログが表示されなくともアップデートが公開されているか確認できます。【設定】の【一般】を開き、【ソフトウェアアップデート】をタップしましょう。アップデータがある場合は【ダウンロードしてインストール】をタップします。



●「iTunes」でアップデートする

「iTunes」(パソコン)とiPhoneを接続し、【概要】を開いて【更新プログラムの確認】をクリックします。アップデータがある場合はダウンロードされ、インストールが始まります。



Chapter 2

iPhoneを使うための準備

ここではiPhoneを使う際に覚えておきたい操作・設定を紹介していきましょう。サウンドの大きさを変更したり、画面の明るさを調節したり、壁紙を変更したりなど、ユーザーの好みに合ったカスタマイズが行えます。また、セキュリティに関する設定も必須です。iCloudというクラウドサービスを使えば、iPhoneを紛失した際に端末を追跡できます。いざというときに備えてデータのバックアップも取っておきましょう。動作が不安定な際のトラブルシューティングや、再セットアップの方法も解説しました。そのほかWi-Fiへの接続、テザリングの活用、iTunesの導入などもマスターしておけば、iPhoneをより便利に使いこなせるはずです。

Chapter 2 [Wi-Fi]

Wi-Fiに接続するには

Wi-Fi（無線LAN）は、iPhoneの初回起動時に設定できます。購入時にドコモショップで初回設定をしてしまった場合は自宅のWi-Fiネットワークに接続する設定を行う必要があるので、ここで確認しましょう。NTTドコモが提供する公衆無線LANサービス「docomo Wi-Fi」に接続する方法も解説します。



▶ Wi-Fiネットワークへ接続する

1 [設定]から登録

[設定]を開き、[Wi-Fi]をタップします。自分が使っているネットワーク名が見えたならタップしましょう①。Wi-Fiルーターにパスワードが設定してある場合はパスワードを入力します②。

Point 使わない時はオフ

Wi-Fi設定をオンにしておくと、常に接続先を探すようになるのでバッテリーの持ちが悪くなります。外出先など、Wi-Fiを使わない場合はオフにしておきましょう。



2 接続が完了した

ネットワーク名にチェックが入り③、ステータスバーにWi-Fiマークが表示されたら接続完了です④。

Point ネットワーク名が公開されていない場合

セキュリティのためにWi-Fiネットワークの名前が公開されていない場合は「その他」をタップして、ネットワーク名を直接入力します。続いて[セキュリティ]を指定し、パスワードを入力します。この接続方法は使っているネットワークのマニュアルを参考にしてください。



▶ 公衆無線LANサービス「docomo Wi-Fi」を利用するには

1

「ドコモお客様サポート」を表示する

「docomo Wi-Fi」を使うには「Safari」のブックマークから「ドコモお客様サポート」を表示し、[spモード各種設定]をタップしましょう①。[docomo Wi-Fi設定]をタップしたら[確認]をタップし②、次の画面で「spモードパスワード」(契約時の4桁の暗証番号)を入力します。



2

ユーザIDを確認しておく

これで「docomo Wi-Fi」のユーザIDとパスワードが確認できます③。接続時の暗号化キーも控えておきましょう④。「docomo Wi-Fi」接続時には[Wi-Fi]をオンにして⑤、[0000docomo]か[docomo]を選択します⑥。[0001docomo]がある場合は自動的に選択されます。

Point 「docomo Wi-Fi」はどこで使える？

「docomo Wi-Fi」は主に駅、空港、カフェ、ファストフードなどで接続できます。



3

ユーザIDを入力

先ほど確認したセキュリティキーを入力し⑦、[接続]をタップしましょう⑧。「docomo Wi-FiユーザID」を入力し⑨、[spモード]を選択したら⑩、パスワードを入力します⑪。[ログイン]をタップすると⑫、「docomo Wi-Fi」に接続します。

Point パスワード入力を省略できる

[次回からユーザID/パスワードの入力を省略]にチェックを入れるとユーザIDとパスワードの入力を30日間省略できます。



音量や画面の明るさを調整する

電車の中など、着信音を鳴らしたくない場合はサイレントモードを利用します。バイブレーション機能を併用すると、音を鳴らさなくても着信がわかるようになります。また、画面の明るさを調整しておくことで、バッテリの持ちが違ってきます。



▶ iPhoneの音を調整する

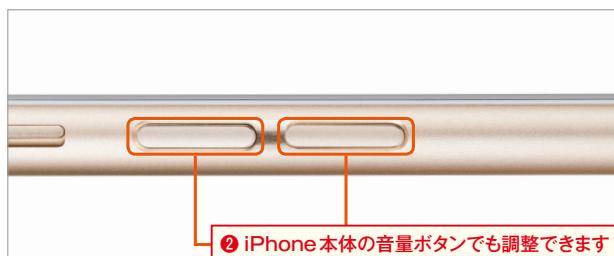
1 音量の大小

iPhoneの音量は「ミュージック」アプリなどアプリ上で行うほか、付属ヘッドセットのコントローラ①や、本体の音量ボタン②で行えます。



Point 音量ボタンは
カメラのシャッターにも

音量ボタンは「カメラ」アプリ使用時には
シャッターボタンにもなります。



2 サイレントモード

着信／サイレントスイッチをオンになると③、電話の受信音やメールの着信音を鳴らさないサイレントモードにできます。いわゆるマナーモードです。



Point サイレントモードと
ヘッドセットの関係

「ミュージック」で音楽を再生するときは、サイレントモードをオンにしていてもヘッドセットを接続していないと本体から鳴ってしまいます。



3

ロックやタップの音を設定

電源オン／オフボタンを押して画面をロックするときに「かちやつ」と音が鳴ります。また、キーボードをタップしたときなどにも音が鳴ります。これをオフにするには、[設定]の[サウンド]から[ロック時の音]や[キーボードのクリック]をオフにします④。

Point サイレントモード時

この設定を行わなくとも、サイレントモードにすればロック時の音やキーボードのクリック音は鳴りません。



▶ バイブレーションを設定する

1

サイレントモード時も着信がわかる

サイレントモードにしておくと、電話やメッセージの着信に気付かないことがあります。その際はバイブレーションをオンにしておきましょう①。サイレントモードにしていないときでもバイブレーションで着信を知ることができます②。



▶ 画面の明るさを調整する

1

スライダで明るさを調整

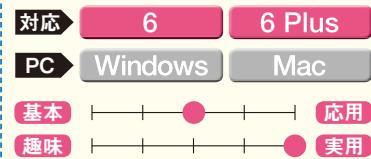
iPhoneの画面の明るさは、[設定]の[画面表示と明るさ]からスライダで調整します①。[明るさの自動調整]をオンにすると②、周囲の状況に合わせて調整するようになります。バッテリを持たせたい場合は、[明るさ]をなるべく暗くして[明るさの自動調整]をオフにします。



Chapter 2 [セキュリティ]

パスコードを設定してロックをかける

iPhoneを置いてちょっと席を外すときなどは、他人に操作されないようにパスコードでロックしておきましょう。iPhoneをなくしてしまったときも、これで他人に操作されないようになります。複雑なパスコードに切り替えたり、指紋認証を使ったロックを利用したりできます。

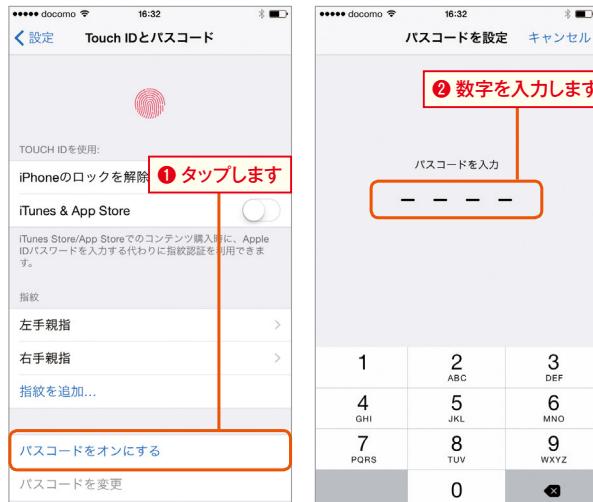


▶ パスコードを設定する

1

[設定]の[一般]から設定

[設定]の[一般] → [Touch IDとパスコード]をタップしたら[パスコードをオンにする]をタップしましょう①。パスコード設定画面が表示されるので、任意の4桁の数字を入力します②。確認のために再度同じ数字を入力すると設定完了です。



2

パスコードの時間を設定

一定時間iPhoneを操作しないと画面にロックがかかり、パスコードの入力が必要になりますが、その時間を設定しましょう③。



Point 不正操作時にデータ消去

不正な操作を防ぐため、10回パスコード入力に失敗すると、自動的にiPhoneのデータを消去する設定も行えます。それにデータを消去]をオンにします。

3

ロック中のアクセス制限

[ロック中にアクセスを許可]欄では、ロックを解除しなくても操作できるアプリを設定できます。音声操作機能の[Siri]はオフにしておきましょう④。ロック画面で他人が音声操作で「連絡先」アプリの情報を表示できてしまいします。[メッセージで返信]は、電話がかかってきたときにメッセージで返答する機能です⑤(101ページ参照)。



4

英数字のパスコードを使う

より複雑なパスワードにするには、手順2で[簡単なパスワード]をオフにし、一度設定した4桁のパスコードを入力します。次に新しく英数字や特殊文字を組み合わせた長いパスコードを設定します⑥。



5

ロックを解除する

パスコードを設定すると、ロックを解除するときにパスコードの入力が求められます。左図は通常のパスコード設定⑦、右図は複雑なパスコードを設定した場合の画面です⑧。設定したパスコードを入力すると、ロックを解除できます。



1

▶ 指紋認証でロックをかける

指紋認証をセットする

iPhone 6/6Plusでは、ホームボタンの「Touch IDセンター」を利用し、指紋認証によってロックを解除できます。まずは前ページを参考にパスコードを設定しておいてください。[設定]にある[Touch IDとバスコード]をタップします①。設定したバスコードを入力しましょう②。



2

指紋認証をオンにする

「Touch IDとバスコード」画面で[指紋を追加]を選びます③。Touch IDの画面に切り替わったら④、ホームボタンに指を置きます。



3

指紋を登録

指紋をスキャンします。ホームボタンに指を何度か軽く押し当てて認識させます⑤。親指でも、人差し指でも、自分が使いやすいものを登録しましょう。

Point 登録は5本まで

指紋認証の登録は5本まで行えます。左右の親指、人差し指あたりを登録すると、ほぼカバーできるでしょう。なお、同じ人の手でなくてもかまいません。



4

何度も押し当てる

画面の表示に従って、ホームボタンに指を当てて離す作業を繰り返して指紋をスキャンします。「グリップを調整」画面が表示されたら[続ける]をタップして、今度は指の縁をホームボタンに当てて離すを繰り返します。「完了」画面が表示されたら[続ける]をタップします⑥。



5

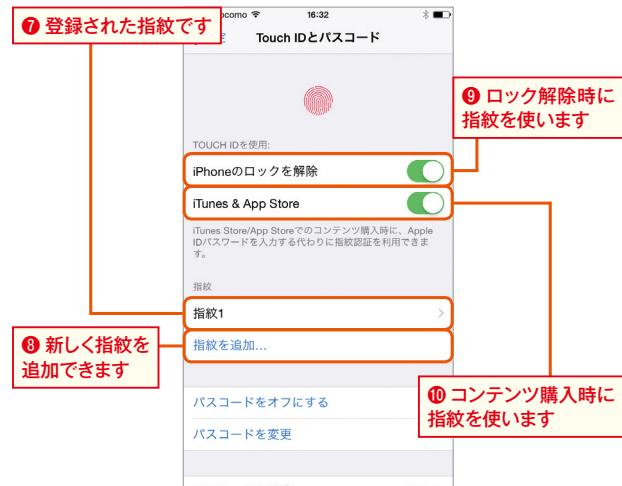
指紋認証を利用する場所

[指紋1]として登録されました⑦。指紋を追加する場合は[指紋を追加]をタップします⑧。また、指紋認証を使う場所を設定しておきましょう。ロック解除時のほか⑨、iTunes StoreやApp Storeでのコンテンツ購入時にも使えます⑩。

Point

登録した指紋を削除

登録した指紋を削除したい場合は、[指紋1]の部分を左方向にスライドしましょう。すると[削除]ボタンが表示されるので、タッチして削除します。



6

指紋認証でロックを解除する

通常のロック画面で、登録した指をホームボタンに押し当てます⑪。するとパスコードの入力なしでロック解除されます。もちろんパスコードでロックを解除することもできます。



Chapter 2 [壁紙]

好みの壁紙に変更するには

iPhoneは、2つの画面に壁紙を設定できます。ロック中の画面と、ホーム画面です。壁紙が動くように見える「ダイナミック」という壁紙を利用するなどもできます。



▶ ホーム画面とロック中の画面で壁紙を設定

1 [設定]の[壁紙]から変更

[設定]を開き、[壁紙]をタップします①。
現在の壁紙の設定が表示されるので、[壁紙を選択]をタップしましょう②。



2 壁紙の種類を選ぶ

iPhoneにあらかじめ用意されている[APPLE WALLPAPER]と③、「写真」アプリ内の[カメラロール]や[すべての写真]などが表示されます④。自分で撮影した写真を壁紙に利用できます。



3

動きが楽しめる 「ダイナミック」

[APPLE WALLPAPER] 内の [ダイナミック] にある壁紙は「視差効果」を利用して、iPhone本体の向きに応じて水玉が動くようになっています。



4

壁紙を設定する

いずれかの画像を選択すると、使用範囲の設定画面になります。[カメラロール] や [すべての写真] などの画像は、ピンチアウトで拡大したり、ドラッグして表示する場所を変更できます（用意されている画像は不可）⑤。決まつたら [設定] をタップしましょう⑥。ロック画面とホーム画面のどちらに壁紙を設定するか決めて完了です⑦⑧。



▶ 「ダイナミック」の動きを止めるには

1

[アクセシビリティ] で 設定する

「ダイナミック」の壁紙は好きだけど、壁紙が動くので目が疲れてしまうという人もいるようです。その場合は、[設定] から [一般] にある [アクセシビリティ] を開き①、[視差効果を減らす] をオンにしましょう②。

Point バッテリーの節約にも

視差効果を減らすことは、バッテリーの節約にもなります。バッテリーの持ちが気になる人はオフにしましょう。



Chapter 2 [コントロールセンター]

コントロールセンターで素早く操作

「コントロールセンター」では、iPhoneでよく使う機能を素早く設定できます。アプリの使用中、ホーム画面、ロック画面からアクセス可能です。Wi-Fiのオフやカメラの起動などが簡単に行えるうえ、AirDropといった「すぐに使いたい」機能がまとまっています。わざわざ【設定】を開かなくて済むので便利です。

対応	6	6 Plus
PC	Windows	Mac
基本	■	応用
趣味	■	実用

▶ コントロールセンターでできること

Wi-Fi
Wi-Fiをオン／オフできます。
Wi-Fiを使わないところではオフにするとバッテリーの節約になります。

Bluetooth
Bluetooth機器を接続できます。
使わないときはオフにする
とバッテリーの節約になります。

おやすみモード
電話やメールの着信を鳴らさないようにします。「ちょっと昼寝する」というときに便利です。

機内モード
電話回線とWi-Fiがオフになります(Wi-Fiは右隣のボタンでオンにできます)。

画面の向きのロック
iPhoneの向きによって画面が回転しないようにします。

明るさの調整
画面の明るさを調整します。急に暗いところに行ったり場合などに便利です。

再生中の音楽を操作
再生場所の移動、曲名やアーティスト名、アルバム名の確認、再生／一時停止、早送り／巻き戻し、音量調整ができます。

AirDrop
iPhone同士でデータをやりとりできるAirDrop機能をオン／オフします。

AirPlay
iPhoneで再生している音楽やビデオをAirPlay対応のスピーカーから流せます。

懐中電灯
背面のフラッシュをつければなしにして懐中電灯代わりにします。

タイマー
「時計」アプリのタイマー機能を表示します。

計算機
「計算機」アプリを表示します。

カメラ
iPhoneのカメラ機能を起動します。





試し読みはお楽しみ
いただけましたか？

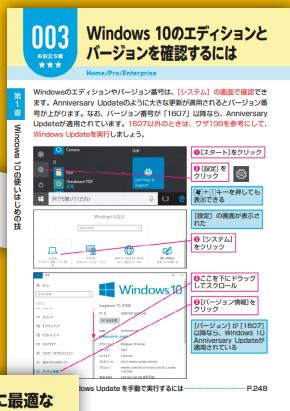
ここからはManatee
おすすめの商品を
ご紹介します。

Tech Book Zone
Manatee 

1

Windows 10のトラブル解決&活用ワザが満載!

本書は、目的別に213個のワザでWindows 10の便利な機能と新機能を解説。同OS最大の特徴である[スタート]メニュー、[設定]画面、Microsoftアカウントの使い方がよく分かります。通読すればWindows 10の機能が身に付くこと間違ひありません。「Microsoft Edge」「指紋認証」「Cortana」「Windows Inkワークスペース」といった新機能もしっかりフォロー。使っていて遭遇しがちなトラブルも対応方法を紹介しています。



できるポケット Windows 10 困った! & 便利技 213 改訂 2 版

インプレス
広野忠敏・できるシリーズ編集部（著者）
272ページ
価格：853円（PDF）



Windows・Mac・スマートフォン】

すぐに効くテクニックが満載!
MacBookを便利に使いこなせる

「MacBook」「MacBook Air」「MacBook Pro」の使い方や、MacBookの特徴を詳しく解説します。macOS Sierra（シリアル）をサポートしています。最新のMacBook Proに対応しており、気になるTouch Barの使い方をしっかり掲載しました。さらにiCloudの仕組み、iPhoneとのデータやり取り、写真や動画の管理、ビジネスでの活用法など、MacBookをより便利に使いこなせる内容になっています。MacBookを使いこなすのに最適な1冊です。



MacBook マスター ブック
macOS Sierra 対応 版

マイナビ出版
松山茂・矢橋司（著者）
320 ページ
価格：1,922 円（PDE）



Windows 10 の基本 & 応用！

使いこなすための一冊



Windows 10 使いこなしガイド
Anniversary Update 対応

本書では、Windows 10 の基本操作からもっと便利な Windows 10 の使いこなし方まで網羅。ワンランク上の知識が身に付くコラムも満載です。Windows 10 を使う際に覚えておきたい知識やテクニックを幅広く紹介しています。

マイナビ出版
朝岳健二（著者）
128 ページ 価格：953 円 (PDF)

PowerShell を使いこなして Windows システムを管理

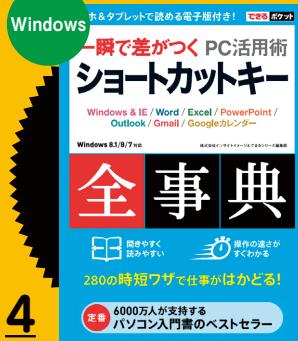


Windows PowerShell
逆引きハンドブック

Microsoft が Windows 用に開発したコマンドライン方式のシェルと、スクリプト実行環境である Windows PowerShell の使い方を逆引き方式で解説。ほぼすべてのコマンドを網羅し、最新のバージョン 5.0 に対応しています。

シーアンドアール研究所
蒲生睦男（著者）
736 ページ 価格：4,082 円 (PDF)

ふだんの仕事で役に立つ ショートカットキー 280 個



できるポケット 一瞬で差がつくPC活用術 ショートカットキー全事典

仕事に便利な 280 個のショートカットキーを操作方法とともに解説。利用頻度の「よく使う度」、作業がどれくらい速くなるかの目安「短縮度」、実践的な使い方を紹介する「組み合わせ」など、役立つヒントが満載です。

インプレス 株式会社インサイトイメージ（著者）、
できるシリーズ編集部（編集）
208ページ 價格：972円（PDF）

macOS Sierra を完全解説

416 ページの大ボリューム

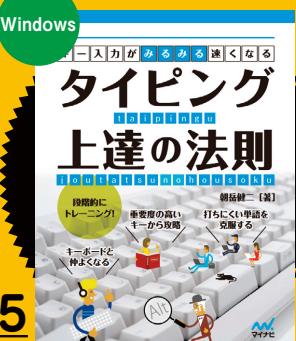


macOS Sierra
マスターブック

macOS Sierra の新機能、アップグレード機能をはじめ、ほぼすべての機能を網羅した大ボリュームの解説書です。新機能を含むほとんどの機能を、画面写真とステップバイステップの解説でわかりやすく説明しました。

マイナビ出版
小山香織（著者）

正確さと速さを両立した タイピングを身に付ける



キー入力がみるみる速くなる
タイピング上達の法則

タッチタイピングの習得は、決して難しくありません。本書はよく使うキーから覚えていくため、無理なく正確なキー入力が身に付きます。オリジナルの文例で繰り返し練習すれば、メキメキと上達を実感できるでしょう。

マイナビ出版
朝岳健二（著者）
格：950円（PDF）

大画面 & 高性能能力メラの iPhone 7 Plus を徹底解説



できるポケット ドコモの iPhone 7 Plus 基本&活用ワザ 100

通話やインターネットといった基本はもちろん、ドコモメールの設定や電話帳の移行など、ドコモのiPhone 7 Plus の使い方を丁寧に説明。さらに、おすすめのアプリやまめ知識など、iPhone を楽しむヒントが満載です。

インプレス 法林岳之・橋本保・清水理史・白根雅彦・
できるシリーズ編集部(著者)